

## 4 病院の統合・合築に関する地域医療構想調整会議における質疑と回答について

### 1 地域医療構想調整会議の開催状況

県内4区域で下記のとおり開催した地域医療構想調整会議において、4病院の統合・合築に関して、各医療圏の医師会、主要病院及び関係機関に対して、新病院が目指す主な機能や今後の進め方などを説明した。

#### 令和4年度第1回宮城県地域医療構想調整会議

開催区域	開催日
仙南区域	令和4年9月8日（木）
仙台区域	令和4年9月12日（月）
大崎・栗原区域	令和4年9月14日（水）
石巻・登米・気仙沼区域	令和4年9月6日（火）

※「仙南区域」、「石巻・登米・気仙沼区域」は質疑なし。

### 2 上記会議における主な質疑と回答要旨

#### (1) 医療提供体制に関すること

No.	質疑要旨	回答要旨
1	県立2病院の統合について、県は率先して地域医療構想の趣旨に沿った対応とする必要があるのではないか。	将来の医療ニーズやその病院で担うべき機能と必要な規模について、協議を現在進めているところであり、地域のニーズに応えられる機能を整理していく。
2	仙台赤十字病院と県立がんセンターの統合に関して、急性期、高度急性期の病棟が増える見通しはあるか。	急性期以上の機能を想定して協議しているが、病床数は合計ではなく、内輪の数字になると考えている。
3	がんセンターにおける研究部門の今後の位置付けはどうなるのか。	望ましい形を探りながら、現在、検討を進めているところである。
4	仙台赤十字病院と東北労災病院は、回復期機能となる地域包括ケア病床を所有しているが、再編の際はどうか。	各病院の地域包括ケア病床がどのように活用されてきたかも重要であり、院内の後方ベッドになっている病床もあることを踏まえ、地域での役割分担を検討し、新病院の機能を整理していきたい。

## (2) がん医療に関すること

No.	質疑要旨	回答要旨
1	仙台赤十字病院と県立がんセンターの統合に関して、運営主体によりがん医療も変わると思うがどうか。	新しい病院で担うべきがん医療の内容について協議を深めていく段階であり、今後、他の分野の医療も含め、必要な機能をしっかり果たせる在り方を協議していく。

## (3) 救急医療に関すること

No.	質疑要旨	回答要旨
1	仙台赤十字病院と県立がんセンターの統合に関して、新病院の機能として二次救急が記載されているが、新病院の内容によって地元病院の病床数や役割分担が変わってくるので、地域の病院との話し合いが必要だと思うがどうか。	地域の病院にも引き続き二次救急の機能を維持していただくことで、仙台医療圏全体としての底上げにつなげていくなど、既存の病院と連携補完をしながら、地域医療の維持や確保に努めていきたい。また、病院の形が具体的に固まってきた段階で、地域医療構想調整会議やエリアごとの会議においても報告することとしたい。
2	公立黒川病院も二次救急を行っており、新病院の影響により、急性期の病床数も含めた見直し等の対応が必要になると思うがどうか。	二次救急を対応する病院の中でも、受入数や重症度に応じた役割分担がある程度できており、公立黒川病院においては、新病院が想定する患者層とは若干異なってくることから、役割分担をしていくことになると考えている。また、仙台近辺では、搬送件数の増加が見込まれることから、相互に補完し合いながら地域のニーズに応えられる病院を目指していきたい。

#### (4) 災害医療に関すること

No.	質疑要旨	回答要旨
1	災害医療について、災害時にどのような対応をするのか具体的に記載してほしい。また、今後どのようにして災害医療を担っていくのか教えてほしい。	災害拠点病院では、災害時にDMAT活動の拠点となることや、地域の医療機関との連携機能を担うことになるが、そうした機能を新病院でも担いたいと考えている。また、協議相手である仙台赤十字病院と東北労災病院では、これまでも災害拠点病院としての機能を担ってきていることから、新病院にしっかりとつないでいきたい。 なお、黒川エリアには、災害拠点病院が存在しなかったことから、地域バランスの改善にも寄与できることになり、広域支援としてもうまく活用できることを検討している。
2	災害時の精神科医療体制の確保について、災害だけではなく、感染症への対応についても精神科が非常に重要な機能を担っているのだから、そのことも加味していただきたい。	精神医療センターが感染症の受入病床を提供していることから、その経験を踏まえながら対応することになる。また、現在担っている機能を踏まえながら、地域で必要な機能を考え、規模感や機能を整理していく。

#### (5) 歯科医療に関すること

No.	質疑要旨	回答要旨
1	今回の再編対象病院では、周術期の歯科医療のニーズが増えており、第7次地域医療計画においても、病院歯科の役割は非常に重要であり、更に推進するとの記載がある。新病院では、病院歯科の取扱いはどうなるのか。	協議に際しては、病院歯科に対するニーズについてもしっかりと踏まえていく。

#### (6) 運営主体に関すること

No.	質疑要旨	回答要旨
1	仙台赤十字病院と県立がんセンターの統合による新たな病院は、こういった運営形態になるのか心配しているがどうか。	機能の確保を前提に協議をしているところであり、運営形態については、これからの協議になる。

### (7) 病院経営に関すること

No.	質疑要旨	回答要旨
1	東北労災病院による不採算部門の運営について、県では指導できるのか。	病床の規模や機能については、今後の医療ニーズや他院との関わりの中で東北労災病院が主体的に判断することであるが、地域の課題解決につながるよう、今後の方向性や連携の在り方を協議しながら進めていく。

### (8) 今後の進め方に関すること

No.	質疑要旨	回答要旨
1	年度内の基本合意を目指すとのことだが、次回の地域医療構想調整会議後となった場合は、臨時の会議を開催するの か。	次回の地域医療構想調整会議は、2月頃までには開催したいが、その時点で協議が継続している場合は、その段階で説明できるものを報告することが考えられる。また、最終の基本合意時点において、地域医療構想調整会議にどのような報告ができるかについては、基本合意のタイミングと内容を踏まえて、検討していきたい。
2	地域住民に丁寧に説明する場があってもいいのではない か。	9月11日に開催した地域医療構想セミナーでの御意見については、これまでも当課に直接頂いており、回答もしているが、引き続き丁寧に進めていきたい。
3	市民抜きで強引に合意を目指すのではなく、もう少し市民も交えた合意形成は作れない のか。	再編に当たっては、心配や懸念の意見も多い。心配や懸念を縮小、払しょくできるような協議を進めていきたい。
4	仙台市や市民との合意形成に向けて、再編のメリットを懇切丁寧に、かつ、粘り強く説明している のか。	市や市民から頂いた御意見については、市と県の間では、意見交換や調整も行ってきており、引き続き対応していきたい。

## 3 今後の進め方

今回の地域医療構想調整会議における意見等も踏まえながら、再編に向けて協議を進め、今後予定する同会議においては、進捗に応じて、報告、意見交換等を行う予定。